

三里塚・ジェット闘争貫徹「国鉄35万人体制」粉碎!

# 9.6三里塚現地闘争

# 横堀共同墓地に二期阻止、墓地奪還の声とどろく

## 三里塚総力決起を確認

\*\*\*\*\*

九月六日、C滑走路予定地内に位置する横堀共同墓地において、「九・六横堀墓地奪還、騒特法粉碎現地抗議集会」が開催された。七月三十一日塩川・沼田会談での本格的二期着工宣言、八月二一日行財政改革からの成田関連除外決定という二期着工攻撃が切迫化するなかにあつて当初の集会参加予定数をはるかに上廻る一五〇〇名が結集した。集会は、「墓ドロボー」という暴挙を犯してまで二期攻撃に手をつんとする政府・公団への怒りの熱気が充満するなかで進められ、全参加者は一〇・一一現地集会へ史上空前の大結集をもって決起することを誓いあつた。この日、動労千葉は、一〇〇名動員をもって参加し、反対同盟と共に集会―デモを牽引した。

\*\*\*\*\*

### 反対同盟は二期決戦に決起する

集会は、反対同盟の渡辺千秋氏、島寛征事務局次長の司会で進められた。開会あいさつに立った内田寛一行動隊長は、動労千葉・関西新空港反対闘争への弾圧に抗議し、横堀墓地奪還・騒特法粉碎の決意を語り、二期阻止への一大突破口として一〇・一一大結集を訴えた。

基調報告にたった北原敏治事務局長は、七月以来の政府・公団による二期着工策動を具体的に暴露したうえで、

「一、わずか五日間で騒特法反対署名は、芝山町全町民の五六%にも達している。この反対署名を九月八日、千葉県当局につきつける行動をおこす。

二、革マル派は、援農に来た人々から反対同盟は民宿料として二〇〇〇円、食事代、入浴料をも徴収している等とデマ宣伝している。これは政府・公団と一体となつた三里塚闘争破壊策動であり断じて許せない。革マル派を全国・全戦線から追放・一掃せよ。

三、三里塚闘争は「反戦平和の闘いの砦」であり、戦争を阻止するたたかいだ。二期工事阻止・空港廃港へむけて一〇・一一集会を大成功させよう」と提起し、これをうけて全参加者はたたかいの決意をさらにうちかためた。

つづいて、反対同盟弁護団から墓地奪還裁判闘争の報告、騒特法反対署名運動報告、権力の弾圧攻撃をうちやぶつてたばかり関西新空港反対住民などのあいさつが行われた。

一〇・一一へ総決起しよう

### 動労千葉を代表してあいさつに立った布施副委員長は、動労「本部」反動分子と権力一体となつた告訴・弾圧攻撃との闘争報告を行い、さらに、三里塚を闘う労働運動、軍事大国化と対決する労働運動をつくろうと訴え、動労千葉は、一〇・一一を今秋最大の闘いとして決起すると宣言した。

つづいて、反対同盟の横堀部落代表・熱田一氏、木の根・小川源氏、東峰・島村良助氏、天神峰・石毛常吉氏、千代田・萱沢氏、岩山・石井氏、菱田・寺内氏が次々と立って二期工事阻止へむけた決意を語つた。反対同盟婦人行動隊長・長谷川たけさんは、簡潔に「今日、ここから二期阻止の闘いは開始された。反対同盟は前進あるのみ。一〇・一一大結集で第一公園を埋めつくそう」と訴えた。集会は、最後に、

「私ども同盟は日本人民の未来と反戦平和への願ひにかけて、この三里塚二期決戦に決起する。三里塚こそ反戦闘争の巨大な砦であると自負するものである。三里塚闘争は日本の反戦闘争の最先頭に立ちたたかう。」との闘争宣言を採択し成功裡に終えた。

集会後のデモは、辺田公民館前までの三キロのコースを二期工事阻止の決意も固く意気軒高として貫徹した。こうして、九・六現地闘争をかきりとすする今秋三里塚二期工事阻止の闘いの火ぶたが切つて落とされた。

われわれは、労働連帯・軍事大国化・改憲攻撃と対決する八〇年代労働運動の戦闘的再生をかけた一〇・一一総力決起へむけて奮闘しなければならぬ。